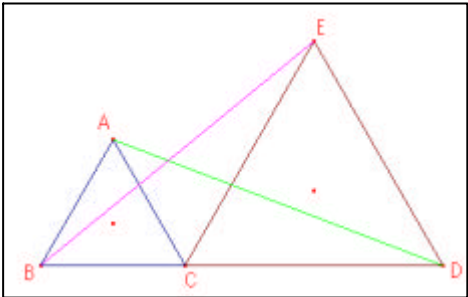
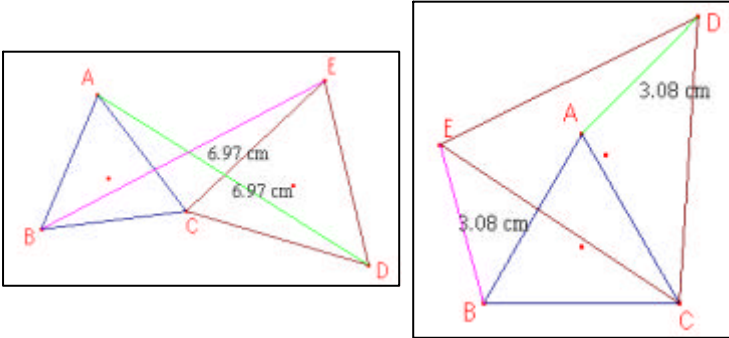
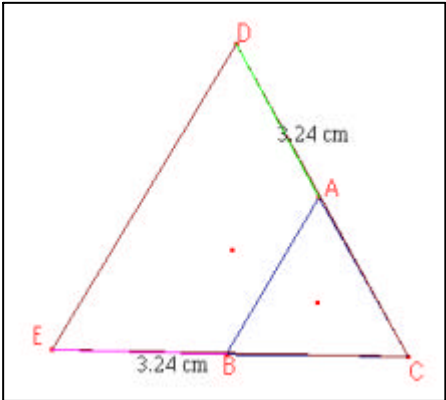


<p>本時の目標と展開</p>	
<p>学 習 活 動</p>	<p>指導上の留意点</p>
<p>課題に取り組む。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2 つの正三角形の頂点を結んだ線分 AD、BE の性質を予想させ、実測により確認した後に証明させる。 ・ 証明を支援するために、合同な三角形に着目させる。
<p>ブラウザを起動し、HPを開く。 http://www2.wind.ne.jp/mow/math/cabri/ 「2 つの正三角形 PART 2」のページを開き、CABRI のデータをダウンロードし、コンピュータ上で図形を動かし課題への理解を深める。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 三角形を移動、拡大・縮小しても性質が保存されるか予想させた後に、コンピュータ上で動かす。 ・ 証明した内容を実感した後に、証明のポイントとなった ACE を計測、着目させながら、再度、動かす。 ・ ACE を 60 度から引く場合は、全く別であるか否かを考えさせることにより、その角の大きさを負の値を用いれば、同じものであることに気づかせる。
<p>学習のまとめをする。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図形を動的に、発展的にみることによって、様々な場合がひとつの証明で説明できることに気づかせ、図形の美しさに気づかせる。 ・ 授業を通して、分かったこと、気づいたことを書かせる。